

7月13日（月）に行われた「おもてなし講座」、7月10日（金）に行われた「シェイクアウト石川」の行事についてお知らせいたします。

#### おもてなし講座

「おもてなし」という言葉は、2020年の東京オリンピック招致を機に流行語にもなりました。7月13日にホテル日航金沢のチーフコンシェルジュの小島久枝氏を本校にお招きし、「おもてなし」の心を学びました。「おもてなし」は単なる接待用語ではなく、日本語独特の表現で相手の立場になって相手を思い遣り、その上で相手の感謝を忘れないという、奥の深い言葉である。コンピューター社会の今だからこそ、人と人との繋がりを大切に、周囲を気遣いできる人間になってほしいとの深いメッセージを生徒一人ひとりが受け取っていました。



ジェスチャーを交えての講話



一言一言に聴き入る生徒



代表生徒による花束贈呈

#### シェイクアウト石川

東日本大震災以降、防災教育の意識や取り組みが高まりました。災害はいつ、どこで襲ってくるかわかりません。6月には全校を挙げて防火、避難訓練に取り組みましたが、7月13日には、県下一斉で行われた「シェイクアウト石川」に合わせて防災訓練を行いました。この事業は地震発生時に机などの下に身を隠し、大きな初期振動から身を守るをことを目的とした防災訓練です。この日は本校はちょうど学期末のスポーツ大会の真最中でした。競技を一時中断し、体育館にて訓練に取り組みました。地震はいつ発生するかわからないので、まさに、「いつどこで起きるかわからない」への対応となりました。みんなが真剣な表情で取り組んでいました。



概要説明



頭を守る全校生徒



先生も一緒に